
セラフィム戦記

スロツトル君

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

セラフイム戦記

【Nコード】

N8320T

【作者名】

スロツトル君

【あらすじ】

その昔、人間界は魔界から進行により、戦乱の世になっていた。神は魔王を倒す為、次元の未来から戦士達を送った。この物語は戦士に選ばれた少女と仲間たちの物語である。

第1話 これはゾンビですか？いいえ、神様です。

???? (セラフィム、セラフィムよ)

セラ「誰だ？私を呼んでいるのは？」

????「私はこの世界の神だ」

セラ「神だと？その神が私に何の用だ？」

????「貴様に頼みあるセラフィム、過去の世界へ行つて魔界の魔の手から人々を守つてほしい」

セラ「魔界？メガロか何かか？」

????「そんなチンケな物ではない本物の悪魔だ、これは吸血忍者たる貴様の宿命なんだよ」

セラ「ほう私の宿命か、いいだろう、どうすればいいのだ」

????「目をつぶれ、そして開いたら仲間を探せ、まずはさえない高校生の男だ、そいつには天使を一体つけているから合流した後のことはその天使に聞け」

セラ「わかった」

????「では宜しく頼む」

目を開けるとそこにはお城があった。

第2話 あれはお城ですか？はい、弓木城です。

セラ「フイルムが目を開けるとそこには古びた山城が見える、どうやら山の上のようだ。」

セラ「潮の香りがするという事は近くに海があるのか？」

「???」「この真裏に阿蘇海という海があるよ」

セラ「お主は？」

義定「私は義定と侍です」

セラ「義定殿、少し聞くと今は何年でここはどこですか？」

義定「今は元龜元年でここは丹後の国、あの城は弓木城でここは倉梯山あります」

セラ「丹後の国？京都府北部が元龜元年といえば、姉川合戦の年か」

義定「姉川合戦？」

セラ「姉川合戦を知らないという事はまだ浅井は織田を裏切ってないんですか？」

義定「ええっ！！浅井が織田を裏切るんですか？」

セラ「ええ、長政は反対したんだけど隠居したはずの久政や古い重臣達が朝倉えの義理を通したらしいですよ」

義定「何という事だ、早く父上に知らせないと、あなたも一緒に来て下さい」

セラ「ええっ、はっはい」

こうしてセラフィムは義定と共に一色家の居城である弓木城へ向かった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8320t/>

セラフィム戦記

2011年10月9日08時10分発行